

イスタンブール・トルコ

木村玲二

2019年10月21日から28日にかけて、Istanbul Technical Universityで行われた「9th International Symposium on Atmospheric Sciences」に参加しました。以前、乾燥地研究センターに客員教授として滞在された Levent Saylan 先生に招聘していただき、「Recent trends of climatical indices and actual conditions of aridity in drylands」と題し、招待講演を行いました。近年の乾燥地の気候学的現状や風食的荒廃地の場所や面積など、全球を対象に説明を行い、おかげさまで他の keynote speaker を含めた参加者から高い評価をいただきました。滞在中は、Levent 先生をはじめ、シンポジウムのスタッフの方々、そして常時アシストいただいた Caltag 博士には感謝申し上げます。



シンポジウムには、日本から私の研究室の劉さん、そして大阪工業大学の高山さんが参加してくれました。お二人ともポスター発表を行いました。二人の周りにはたくさんの研究者が集まっていました。私も講演以外に座長を務めるなど、常時忙しくしておりましたが、ランチやディナーは大学内のレストランで接待していただき、非常に充実した楽しい時間を過ごすことができました。ところで、ほとんどの研究発表は学生さんが行っていました。研究の質が高く、興味深い内容ばかりでした。英語も堪能であり、学生食堂に行っても食べながら勉強している学生さんばかりです。私も来年で50歳になりますが、改めて彼らに刺激を受けることになりました。

今回は仕事ですので、観光はできないと思っていたのですが、Levent 先生の奥様やご子息に招聘教授の Dr. Christian BERNHOFER 先生、Dr. Josef EITZINGER 先生とともに文化遺産を案内していただきました（二人の先生方は農業気象学の権威でいらっしゃいます）。アヤソフィア、ブルーモスク、バザール等、たくさんの場所を案内していただきました。しかし、あまりにも良い所なので、今度は必ずプライベートでゆっくりとトルコを訪れたいと思います。改めて、Levent 先生をはじめ、ご家族の方々、シンポジウムのスタッフの方々に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



ガラタ橋。釣り人でいっぱいです。
ボラが釣れていました。



アヤソフィア。キリスト教聖堂を
改築したモスクです。



ブルーモスクの前で。



ボスフォラス海峡。



ショッピングセンターを歩いていたら、Are
you Japan?と大勢の子供たちが握手を求め
てきました。英語塾の生徒さんらしいです。



ケバブやコフタ。とてもおもしろ
いです。